

令和4年度群馬県流域下水道事業の決算について（速報）

流域下水道事業は、令和2年度から公営企業会計を適用後、3回目の決算を迎えます。
 令和4年度の経常損益は、1億42百万円の黒字を計上しました。
 純損益は、過年度資産を特別利益に追加計上し、3億79百万円の黒字となりました。

【令和4年度 決算概要】

（単位：百万円）

区分	事業実績		負担金等収入		経常損益		純損益	
	R4	R3	R4	R3	R4	R3	R4	R3
流域下水道事業	処理水量 (千 m^3)	処理水量 (千 m^3)						
	74,173	74,171	9,772	10,015	142	176	379	178
(うち繰入金)			(1,726)	(1,720)				
増減	2		Δ 243		Δ 34		201	

【決算の主な特徴】

●流域下水道事業

- ・ 公営企業会計適用後、3回目の決算となり、処理水量は前年並み
- ・ 経常利益は前年度に比べて34百万円減少し、1億42百万円
- ・ 純利益は、過年度の資産を精査して特別利益に計上したため、前年度に比べて2億1百万円増加し、3億79百万円

